

内視鏡用自動縫合器 次世代品を投入



コウイディエンジャバ 3種類のステープル(ホッチキス針)を搭載し、

カートリッジ表面に緩やかな段差をつけることで、組織を圧縮・縫合する際に損傷リスクを少なくできる内視鏡用自動縫合システム「エンドGIA トライステープル」(カートリッジ部)、「エンドGIA ウルトラユニバーサルステープラー」

(本体部)の国内薬事承認を取得した。近く発売する計画という。内視鏡用自動縫合器は、内視鏡下外科手術時に系による縫合の代わりに、自動的に組織の縫合・切断ができる医療機器。ハンドルレバーを握ってホッチキスの針を打

靴の最大手本

医療業界へ参入

DVT予防 ストッキング 今月から本格販売

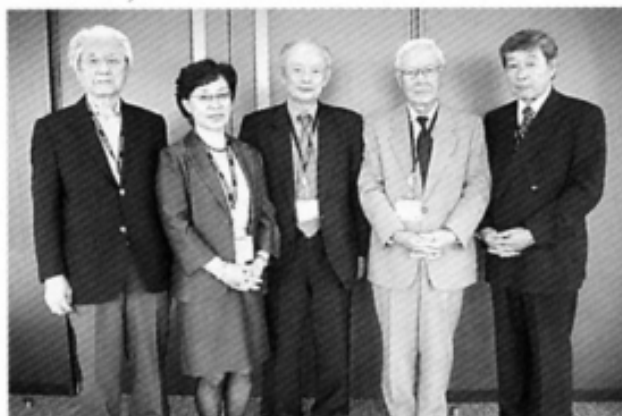
靴下国内最大手メーカーの岡本(本社・大阪市)が医療業界へ参入する。下肢から心臓への静脈還流をサポートする段階圧力設計を採用した医療用弾性ストッキングを開発、今月から本格販売を開始する。初年度に5万足の販売を目指しており、今後自社技術・ノウハウを生かした医療用製品を拡充していく計画だ。医療現場では深部静脈血栓症(DVT)予防のため、ベッドでの長期間安静時や手術後に、ふくらはぎのポンプ作用を補

う医療用グの使用。しかく日本人い「サイ



製薬企業の元専門担当者7人が集結

「創薬パートナーズ」始動



パートナーズのメンバーと田中代表(写真右から2人目)

日米欧アジアのコンサルタント30人と契約も

開発・海外展開など支援

同組合の設立者は、創薬研究、薬物動態など安全性評価、品質管理や製造、臨床試験などに精通する7人

アイム(都港区)の低被曝効率X線(クリック)と、セットを使う(出器)搭載(DR)置(DR)カーα+発売す(診用DR

X線